

大学院・社会文化論専攻履修モデル

社会文化論専攻には博士前期課程（2年）と博士後期課程（3年）が設けられています。前期課程には、研究コース・総合コースの2つのコースがあります。両コースとも修業年限は2年ですが、それを4年とする長期履修学生の制度も設けられています。研究コースは、専門分野で活躍する研究者を養成することをめざし、前期課程修了後、さらに研究を深めるため後期課程へ進学する可能性を考えている人が対象です。総合コースは、必ずしも専門的な研究者になることをめざすわけではありませんが、地域で実践活動を行っている人、専門的知識やノウハウを生かした仕事をしている人たちがさらにレベルアップしていくためのコースです。本専攻は、対象地域では日本・欧米とアジア・アフリカ・ラテンアメリカ・カリブ海地域、専門領域では欧米文化、日本史、文化人類学、女性史、ジェンダー、社会学、メディア・コミュニケーション、NPO、地域福祉と多様ですので、ここでは前期課程において4つの履修モデルを挙げておきます。まず研究コースとして社会学（家族研究）と欧米文化（難民問題研究）を対象にした場合、次に総合コースとしてメディア・コミュニケーション（携帯電話研究）を対象にした場合、同じくそれを長期履修した場合の4つのケースです。

<前期課程・研究コース 社会学を専門分野とする場合>

| | 1年次 | | 2年次 | |
|--------|----------------|-----|----------------|-----|
| | 科目 | 単位数 | 科目 | 単位数 |
| 一般研究科目 | 社会学研究 A I | 2 | 社会学研究 B I | 2 |
| | 社会学研究 A II | 2 | | |
| | 女性史・ジェンダー研究 I | 2 | | |
| | 女性史・ジェンダー研究 II | 2 | | |
| | 地域福祉・NPO 研究 I | 2 | | |
| | 地域福祉・NPO 研究 II | 2 | | |
| 特殊研究科目 | 女性史・ジェンダー演習 I | 2 | 地域福祉・NPO 演習 I | 2 |
| | 女性史・ジェンダー演習 II | 2 | 地域福祉・NPO 演習 II | 2 |
| 論文演習科目 | 論文演習 I | 4 | 論文演習 II | 4 |

前期課程・研究コースの修了には、一般研究科目 8 単位以上、特殊研究科目 8 単位以上の計 22 単位、論文演習科目 8 単位の合計 30 単位の取得と修士論文の審査及び最終試験に合格することが必要です。

<前期課程・研究コース 欧米文化を専門分野とする場合>

| | 1 年次 | | 2 年次 | |
|--------|----------------|-----|---------------|-----|
| | 科目 | 単位数 | 科目 | 単位数 |
| 一般研究科目 | 欧米文化研究 I | 2 | 文化人類学研究 I | 2 |
| | 欧米文化研究 II | 2 | 文化人類学研究 II | 2 |
| | 国際社会文化研究 I | 2 | 女性史・ジェンダー研究 I | 2 |
| | 国際社会文化研究 II | 2 | | |
| 特殊研究科目 | 女性史・ジェンダー演習 I | 2 | | |
| | 女性史・ジェンダー演習 II | 2 | | |
| | 地域福祉・NPO 演習 I | 2 | | |
| | 地域福祉・NPO 演習 II | 2 | | |
| 論文演習科目 | 論文演習 I | 4 | 論文演習 II | 4 |

前期課程・研究コースの修了には、一般研究科目 8 単位以上、特殊研究科目 8 単位以上の計 22 単位、論文演習科目 8 単位の合計 30 単位の取得と修士論文の審査及び最終試験に合格することが必要です。

<前期課程・総合コース メディア・コミュニケーションを専門分野とする場合>

| | 1 年次 | | 2 年次 | |
|--------|----------------|-----|------------|-----|
| | 科目 | 単位数 | 科目 | 単位数 |
| 一般研究科目 | 社会学研究 B I | 2 | | |
| | 社会学研究 B II | 2 | | |
| | メディア研究 A I | 2 | | |
| | メディア研究 A II | 2 | | |
| | メディア研究 B I | 2 | | |
| | メディア研究 B II | 2 | | |
| 特殊研究科目 | 女性史・ジェンダー演習 I | 2 | メディア演習 A I | 2 |
| | 女性史・ジェンダー演習 II | 2 | 社会学演習 A I | 2 |
| | 地域福祉・NPO 演習 I | 2 | 社会学演習 A II | 2 |
| | 地域福祉・NPO 演習 II | 2 | | |
| 課題研究科目 | 課題研究 I | 4 | 課題研究 II | 4 |

前期課程・総合コースの修了には、一般研究科目 8 単位以上、特殊研究科目 8 単位以上の計 26 単位、課題研究科目 8 単位の合計 34 単位の取得と「特定課題研究の成果」の審査及び最終試験に合格することが必要です。

<前期課程・総合コース（長期履修）メディア・コミュニケーションを専門分野とする場合
>

| | 1年次 | | 2年次 | |
|--------|----------------|-----|-------------|-----|
| | 科目 | 単位数 | 科目 | 単位数 |
| 一般研究科目 | メディア研究 A I | 2 | メディア研究 B I | 2 |
| | メディア研究 A II | 2 | メディア研究 B II | 2 |
| 特殊研究科目 | メディア演習 A I | 2 | | |
| | メディア演習 A II | 2 | | |
| | 地域福祉・NPO 演習 I | 2 | | |
| | 地域福祉・NPO 演習 II | 2 | | |
| 課題研究科目 | | | 課題研究 I | 4 |

| | 3年次 | | 4年次 | |
|--------|------------|-----|---------------|-----|
| | 科目 | 単位数 | 科目 | 単位数 |
| 一般研究科目 | 社会学研究 B I | 2 | | |
| | 社会学研究 B II | 2 | | |
| 特殊研究科目 | 社会学演習 B I | 2 | 女性史・ジェンダー演習 I | 2 |
| | 社会学演習 B II | 2 | | |
| 課題研究科目 | | | 課題研究 II | 4 |

前期課程・総合コースの修了には、一般研究科目 8 単位以上、特殊研究科目 8 単位以上の計 26 単位、課題研究科目 8 単位の合計 34 単位の取得と「特定課題研究の成果」の審査及び最終試験に合格することが必要です。

長期履修学生の修業年限は 4 年です。各年次に履修登録することのできる単位数は、原則として 14 単位を超えることができません。